

日時：2023年5月28日（日）14:00～17:00

場所：山梨大学東京オフィス平河町会議室

日本パーソナリティ心理学会第151回常任理事会議事録

出席：松田英子理事長、尾見康博副理事長、小塩真司、文野 洋、田中麻未、中村 真、
向田久美子、森 津太子、武田美亜

報告事項

I 理事長挨拶

II 各種委員会報告

1 機関誌編集委員会（小塩委員長）

(1) 機関誌掲載情報

第32巻1号が2023年7月に発行予定（原著3篇、ショート7篇（うち事前登録研究1篇））である旨の報告があった。また、第32巻2号（2023年11月発行予定）の掲載予定論文（原著1篇、ショート4篇、ほか2023年8月末までに採択された論文が掲載）について報告があった。

(2) 審査状況

以下の通り、2023年の審査状況（5/28時点）について報告があった。

年月	採択	審査中	修正中	不採択	取り下げ	投稿時不採択	投稿数
2023							
1	0			0	0	0	5
2	2			2	0	0	5
3	7			1	0	0	5
4	2			1	0	0	8
5	4			3			2
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
計	15	0	0	7	0	0	25

年度	採択	不採択	取り下げ	投稿数
2008	35	15		
2009	31	20		
2010	31	16		
2011	30	17		
2012	36	22	5	84
2013	28	16	5	64
2014	24	25	9	72
2015	33	26	3	71
2016	30	30	12	68
2017	29	25	7	81
2018	35	30	10	78
2019	33	40	8	79
2020	33	30	6	79
2021	31	19	8	57
2022	28	19	3	52

(3) 編集委員会

非会員の審査料および掲載料について、編集委員会で承認された旨報告があった。審議の結果、常任理事会でも承認された。今後、審査料の徴収方法等について検討することを申し合わせた。

(4) 委員構成

2023年度の委員構成について、別紙の通り報告があった。

2 経常的研究交流委員会（田中委員長）

第32回大会での大会準備委員会・経常的研究交流委員会合同企画と大会シンポジウム企画について、進捗状況の報告があった。また、大会期間中にMPP企画が計画されている旨の報告があった。

3 広報委員会

(1) メールニュース配信システムの移行

事務局およびメールサーバの移転に伴うメールニュース配信システムの移行作業について報告があった。また、メールサービスシステムの利用料の請求方法、書式等について確認がなされた。

(2) 定例の活動

ウェブサイトの更新（4回）、メールニュースの配信（12回）、ML大宇での業務調整などの活動内容が報告された。

(3) ヤングサイコロジストプログラム（YPP）

YPP2023について、企画や告知の計画を進めていることの報告があった。企画担当者は以下の通り。

- ・ 萩原 千晶（早稲田大学 D2）
- ・ 加藤 伸弥（武蔵野大学 D2）
- ・ 戸田 晃大（九州大学 M2）
- ・ 海野 利文（早稲田大学 M1）

(4) 今後の活動予定

ウェブサイトの更新、メールニュースの配信、委員分担コンテンツの更新、交流企画の検討を行っていく旨が報告された。

(5) 委員構成

2023年4月からの委員構成について、別紙の通り報告があった。

4 学会賞選考委員会（向田委員長）

今年度の学会賞選考について、進捗状況の報告があった。

III 日本心理学諸学会連合

松田理事長より、6月10日（土）に総会予定があること、尾見副理事長に代理出席を依頼したことについて報告があった。

IV その他

特になし

審議事項

I 名誉会員の推挙について

二宮克美先生、堀毛一也先生を名誉会員として推挙する件について、推薦書の内容が確認され審議の結果、承認された。第 32 回大会時に開催される理事会および総会での承認を経て正式に決定する旨を確認した。

II 財務関連事項について（2023 年度予算など）

5 月 1 日に行われた監査の結果について、森財務担当常任理事より、2022 年度の決算報告があり、審議の結果、承認された。

また、2023 年度予算が示された。前年度からの変更等について森財務担当常任理事からの説明を受け、大枠については承認された。詳細な検討と常任理事会としての承認は次回行うこととした。

III 会員の入退会に関する件

中村事務局長より、別紙資料に基づいて、新規入会希望者 32 名（ML 審議にて承認済み）、退会者 28 名（2023 年 3 月 31 日退会希望）が示され、審議の結果、承認された。併せて、宛先不明者について報告があった。

入会申請手続き、会員種別変更の手続きの新方式導入について、中村事務局長から別紙資料に基づいて提案がなされた。審議の結果、承認された。

IV 業務委託先変更に伴う各種手続きの終了状況について

中村事務局長より、大きな問題なく移行各種手続きが終了したとの報告があった。業務運用の効率化のための手続き等については引き続き検討することとした。

V 第 32 回大会の準備進捗状況について

特になし

VI 故 詫摩武俊先生のご家族より拝受した寄付金の使途について

次回に審議し方向性を定めることとして、提案等あれば次回常任理事会までに提出することとした。

VII 第 33 回大会主催校について

松田理事長より現状について説明があった。候補地を検討し、順番を決めて打診することとした。

VIII その他

中村事務局長より、次期役員選挙の実施および選挙システムの構築について説明があった。JPASS に WEB 選挙システムの構築を依頼することとした。副理事長が選挙管理委員長として委員会を立ち上げる。ほかに事務局長と、2 名ほどの委員を会員から選出する必要

がある。年内に新体制が確定できるようなスケジュールで進めることとした。

IX 次回以降常任理事会の日程について

- 7月9日（日）14時（対面）
- 8月7日（月）15時（zoom）

以上